

総合型入試 [資格・検定試験活用型] について

- Q 経営学部で実施する総合型入試 [資格・検定試験活用型] について教えてください。
- A 総合型入試 [資格・検定試験活用型] 【経営学部】は、①経営学部経営学科が定めるいずれかの資格・検定試験において、基準スコア（レベル）を満たす人、②資格の取得に加え、探求活動やボランティア、スポーツなどの顕著な活動に取り組んできた人、を募集する入試です。総合型入試で入学した方は、すでに自らの強みを持っている学生として、他の学生の多様性を尊重しつつ協働する際に力を発揮してくれることを期待しています。その協働の場を通じて、経営学の専門知識やそれを活かす能力を得ることができます。社会に出てからは、専門領域の力を発揮し、ビジネスパーソンとしての活躍が期待されます。

出願資格について（『入学試験要項 総合型入試 [資格・検定試験活用型] 』「3. 出願資格」）

- Q 出願資格となっている経営の資格・検定試験は、どの試験でもいいのですか。資格・検定試験の種類に有利不利はありますか。
- A 資格・検定試験の種類によって、有利不利はありません。基準スコア（レベル）を満たしていれば、出願することは可能です。有効期間が定められているものがありますので、入学試験要項をよく確認してください。
- Q 外国人でも受験できますか。
- A 出願資格を満たしていれば、受験することは可能です。
- Q 社会人でも受験できますか。
- A 受験に関して年齢の上限はありません。出願資格を満たしていれば、どなたでも受験することは可能です。
- Q 南山大学の他学部・他学科の総合型入試と併願できますか。
- A 第1次審査がある総合型入試との併願は可能です。ただし、第2次審査はいずれかの学部を選択し、出願してください。また、総合型入試に合格後、別の入学試験で他学部・他学科を受験することも可能です。
- Q 南山大学の他の入学試験において、他学部・他学科との併願はできますか。
- A 併願は可能です。また、経営学部の他の入学試験を再度受験することも可能です。
- Q 他大学との併願はできますか。
- A 他大学との併願は可能です。この入試は併願可能型の入試です。
- Q 出願する条件として、【調査書】の学習成績の状況の基準はないのでしょうか。
- A 調査書の学習成績の状況については、出願基準としては設けていません。調査書と各審査の結果に基づき、総合的に合否を判定します。

出願書類の準備について（『入学試験要項 総合型入試 [資格・検定試験活用型] 』「4. 出願書類」）

- Q 【志望理由書(所定用紙⑤)】にはどのようなことを書けばよいのでしょうか。
- A 入学試験要項「1. 総合型入試の趣旨（アドミッション・ポリシー）を踏まえて、経営学について関心

のあることから、大学在学中に研究したいテーマ、将来の進路希望などを交えつつ、当該学科を志望した理由を述べてください。

Q 【自己推薦書(所定用紙⑥)】にはどのようなことを書けばよいでしょうか。

A 出願要件に定める資格の取得以外に、探求活動やボランティア、スポーツなど、これまで取り組んだ顕著な事項を中心に書いてください。自己の能力のアピールについては、なるべく根拠を示すように書いてください。

Q 自己推薦書に記載した顕著な事項に関する資料の提出は必要ですか。

A 実績についての資料は必ずしも必要ありませんが、提出可能なものがあれば提出してください。例えば、自己推薦書に記載する顕著な事項に関わった人(研究仲間や指導者、ボランティア活動やスポーツ活動の関係者など)からの推薦書、取り組みの記録や取り上げられた記事、表彰状などです。資料がある場合は、その写し(A4サイズ)を第1次審査の出願時に併せて提出してください。

Q 資格・検定試験の証明書はコピーでもいいですか。

A 出願資格を証明する経営の資格・検定試験の証明書は、原本(オリジナル)を原則とします。ただし、証明書の原本が1部しかない場合は、原本から正しく複製されたもの(certified copy)であることの証明を所属する高等学校等から受けた後、他の出願書類と一緒に提出してください。

Q 複数の資格・検定試験において基準を満たしています。その場合、複数の資格・検定試験の証明書を提出する必要がありますか。

A 複数の資格・検定試験で基準を満たしている場合でも、証明書の提出は1種類で結構です。ただし、志願者調書にある資格・検定試験の記入欄には、取得した複数の資格・検定試験のスコア等を記載し、証明書の写しを添付してください。

Q 途中まで日本の高校に通い、その後外国の高校に転入して卒業した場合、どのような書類を提出すればよいでしょうか。

A 複数の高校に在籍した場合は、転入学、退学等の年月日が記載された成績証明書を各高校から発行を受けて提出してください。成績証明書の提出が不可能な場合は、これに代わるものとして学期ごとの学業評価レポート等の写しを提出してください。また、転入学、退学等の年月日が記載されていない場合は、在籍証明書(所定用紙A)を出身高校で作成してもらってください。

Q 外国の高校を卒業した場合、提出する書類で気をつけることはありますか。

A 書類が和文・英文以外の場合は、和訳または英訳を作成し、翻訳の内容が原本と相違ないことを出身高校もしくは大使館等の公的機関で証明を受けた後、提出してください。なお、出願書類は、すべて原本(オリジナル)の提出が原則です。原本が1部しかない場合は、原本から正しく複製されたもの(certified copy)であることの証明を出身高校等から受けた後、提出してください。

Q 高校の推薦書の提出は必要ですか。

A 提出の必要はありません。

.....
出願書類の提出について(『入学試験要項 総合型入試【資格・検定試験活用型】』「6. 出願書類等の受付」)

Q 出願はインターネットで行うのですか。

A この試験はインターネットを使用するWeb出願ではありません。必要書類を記入・準備の上、出願期間内に簡易書留速達郵便で提出してください。

審査内容について（『入学試験要項 総合型入試〔資格・検定試験活用型〕』「7. 審査」）

- Q 第1次審査で合格した後、第2次審査の出願を取りやめることはできますか。
- A 可能です。第2次審査の出願期間に手続きを行わなかった場合、出願を取りやめたものとみなします。
- Q 小論文ではどのようなテーマが出題されますか。
- A 基礎学力や論理的思考能力を問う内容に関して出題されます。
- Q どのような面接が行われますか。
- A 「志望理由書」や「自己推薦書」に書かれたことや、当日の小論文の内容を参考にしつつ、受験者の志望動機や関心のあるテーマについて、面接官が適宜質問を行います。面接の形式は、入学試験要項を確認してください。

その他の質問

- Q 総合型入試〔資格・検定試験活用型〕【経営学部】で不合格になった場合でも、南山大学の学校推薦型選抜や一般選抜を受けられますか。
- A 不合格になった場合でも、本学の学校推薦型選抜や一般選抜（他学部・他学科を含む）を受けることができます。その際、この試験を受験したことは有利にも不利にも働きません。
- Q 入学手続きの延期はできますか。
- A 入学手続きの延期はできません。所定の期間に手続きを行わない場合、入学の意思がないものとみなします。
- Q 総合型入試〔資格・検定試験活用型〕【経営学部】に合格し入学手続きをした後、南山大学の他の学科に合格した場合、学科を変更することができますか。
- A 学科を変更することは可能です。新たに合格した学科の入学手続き時に、所定の手続きを行ってください。
- Q 合格してから入学までに行う課題はありますか。
- A 入学手続きを完了した方は、大学入学後の活動に備えて、準備する課題に取り組んでください。課題は、合格通知書発送時に同封します。